

令和5年度決算 三木町の財務書類（一般会計）

歳入・歳出という現金の動きだけではなく、行政資源を総合的に管理し、財務活動をより分かりやすく示すため、統一的な基準に基づく財務書類を作成しましたので、その概要をお知らせします。

財務書類は次の4表で構成されます

①貸借対照表

会計年度末に三木町が保有している資産と、その資産を取得するために使ったお金の調達方法を表しています。

②行政コスト計算書

資産の取得に関わらない経常的な支出と、行政サービスの直接的な対価として得られた収入を表しています。

③純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部について、1年間でどのように変動したのかを示しています。

④資金収支計算書

貸借対照表の現金預金が1年間でどのように変化したのかを表しています。

①貸借対照表（バランシート）

貸借対照表は、会計年度末に三木町が保有している資産と、その資産を取得するために使ったお金の調達方法を表しています。現金の収支に注目する従来の決算書では把握することができなかった、三木町の財産や負債など、これまでの資産形成の結果を知ることができます。

(単位：千円)			(単位：千円)		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
【資産の部】			【負債の部】		
固定資産	21,043,264	△ 185,655	固定負債	7,853,855	△ 96,521
有形固定資産	17,780,099	△ 155,192	地方債	6,710,673	△ 141,045
事業用資産	11,993,214	△ 142,290	長期未払金	263,990	106,008
インフラ資産	5,493,511	△ 87,378	退職手当引当金	847,296	△ 65,386
物品	293,374	74,476	損失補償等引当金	-	-
無形固定資産	126,777	△ 41,561	その他	31,896	3,902
投資その他の資産	3,136,388	11,098	流動負債	1,197,722	59,880
流動資産	3,362,812	△ 171,796	1年内償還予定地方債	773,146	△ 47,319
現金預金	631,290	37,948	未払金	-	-
未収金	37,608	7,432	未払費用	244,858	125,038
短期貸付金	8,682	51	前受金	-	-
基金	2,687,455	△ 216,869	前受収益	-	-
棚卸資産	-	-	賞与等引当金	111,910	△ 163
その他	-	-	預り金	30,943	△ 8,168
徴収不能引当金	△ 2,223	△ 358	その他	36,865	△ 9,508
	-	-	負債合計	9,051,577	△ 36,641
	-	-	【純資産の部】		
	-	-	固定資産等形成分	23,739,401	△ 402,474
	-	-	余剰分（不足分）	△ 8,384,901	81,665
	-	-	純資産合計	15,354,499	△ 320,810
資産合計	24,406,076	△ 357,451	負債及び純資産合計	24,406,076	△ 357,451

※単位未満を四捨五入しているため、金額が一致しない場合があります。

②行政コスト計算書

行政サービスを提供する際に発生する支出のうち、資産の取得（土地や建物の購入）に関わらない支出と、行政サービスの対価として得られた収入を計上しています。経常費用が経常収益を上回っていますが、これは行政コスト計算書上の収入に、行政サービスの直接的な収入のみを計上しているためです。

(単位：千円)			(単位：千円)		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
経常費用	10,267,295	△ 11,520	●人件費		
業務費用	5,954,491	△ 265,053	職員給与や、賞与等引当金や退職手当引当金の繰入額		
人件費	2,029,221	19,857	●物件費		
物件費等	3,788,832	△ 184,234	物件費のほか、施設の維持修繕費や減価償却費		
その他の業務費用	136,438	△ 100,676	●その他の業務費用		
移転費用	4,312,804	253,533	支払利息、貸付金、火災保険料等		
補助金等	1,738,813	149,375	●移転費用		
社会保障給付	1,411,226	46,765	社会保障給付や他会計への繰出金等		
他会計への繰出金	1,154,745	51,557	●経常収益		
その他	8,020	5,836	使用料や手数料（行政サービスの直接対価）、財産貸付収入、現金利子等		
経常収益	401,700	△ 23,197			
使用料及び手数料	158,618	5,594			
その他	243,082	△ 28,791			
純経常行政コスト	9,865,595	11,677			
臨時損失	9,954	△ 50,122			
臨時利益	65,386	△ 3,663			
純行政コスト	9,810,163	△ 34,782			

※単位未満を四捨五入しているため、金額が一致しない場合があります。

③純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部の増加要因と減少要因を計上し、純資産が1年間でどのように変動したのかを示しています。

科目	合計	前年比	(単位：千円)	
			合計内訳	
			固定資産等形成分	余剰分（不足分）
前年度末純資産残高	15,675,309	117,663	24,141,875	△ 8,466,566
純行政コスト（△）	△ 9,810,163	34,782		△ 9,810,163
財源	9,692,891	△ 269,701		9,692,891
税金等	6,897,732	△ 296,566		6,897,732
国県等補助金	2,795,159	26,865		2,795,159
本年度差額	△ 117,272	△ 234,919		△ 117,272
固定資産等の変動(内部変動)			△ 198,446	198,446
有形固定資産等の増加			757,791	△ 757,791
有形固定資産等の減少			△ 750,512	750,512
貸付金・基金等の増加			1,717,024	△ 1,717,024
貸付金・基金等の減少			△ 1,922,749	1,922,749
資産評価差額	-	-	-	-
無償所管換等	△ 204,032	△ 204,226	△ 204,032	
その他	495	673	5	490
本年度純資産変動額	△ 320,810	△ 438,473	△ 402,474	81,664
本年度末純資産残高	15,354,499	△ 320,810	23,739,401	△ 8,384,901

※単位未満を四捨五入しているため、金額が一致しない場合があります。

④資金収支計算書

貸借対照表の現金が1年間でどのように変化したのかを示しています。現金の使いみちにより、「業務活動収支」「投資活動収支」「財務活動収支」の3つの区分に分け、どのような行政活動にいくら使ったのかが分かります。

(単位：千円)			(単位：千円)		
科目	金額	前年比	科目	金額	前年比
【業務活動収支】			●業務活動収支		
業務支出	9,309,519	△ 61,964	行政サービスを行う中で、毎年継続的に収入・支出される総額		
業務収入	9,720,751	7,332	●投資活動収支		
臨時支出	-	-	学校、道路等の公共施設の投資活動収支や、貸付金などの収入・支出の総額		
臨時収入	-	-	●財務活動収支		
業務活動収支	411,231	69,295	地方債等の借入・償還等の総額		
【投資活動収支】					
投資活動支出	2,383,852	△ 642,051			
投資活動収入	2,253,474	△ 544,510			
投資活動収支	△ 130,378	97,542			
【財務活動収支】					
財務活動支出	866,838	124,550			
財務活動収入	632,100	316,600			
財務活動収支	△ 234,738	192,050			
本年度資金収支額	46,116	358,888			
前年度末資金残高	554,230	△ 312,772			
本年度末資金残高	600,346	46,116			

令和5年度決算 貸借対照表を住民一人当たりに変換すると・・・

